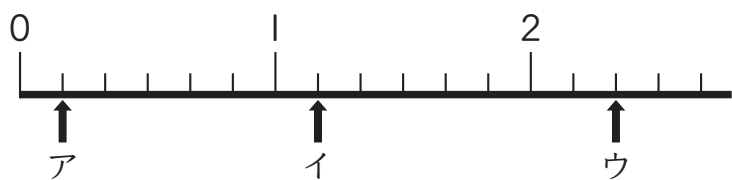


10 分数

4年	組	番
名前		

① 下の数直線を見て答えましょう。
 (各5点)



① ア、イ、ウのめもりが表す分数を書きましょう。

ア イ ウ

② $1\frac{5}{6}$ を表すめもりに↑をかきましょう。

② 次の仮分数を、帯分数か整数になおしましょう。
 (各5点)

- ① $\frac{7}{2}$
- ② $\frac{9}{3}$
- ③ $\frac{12}{5}$
- ④ $\frac{25}{8}$

③ 次の帯分数を、仮分数になおしましょう。
 (各5点)

- ① $1\frac{4}{7}$
- ② $3\frac{1}{3}$

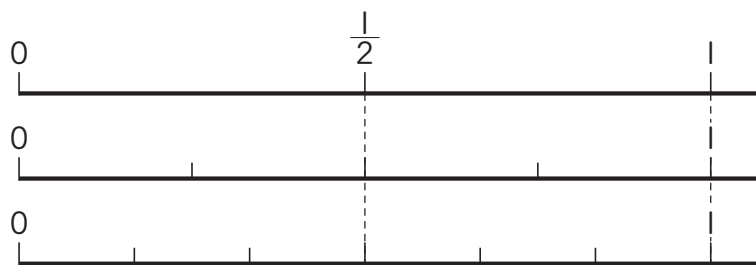
④ にあてはまる不等号を書きましょう。
 (各5点)

① $\frac{2}{7}$ $\frac{2}{9}$

② $1\frac{2}{5}$ $\frac{9}{5}$

⑤ にあてはまる数を書きましょう。
 (各5点)

$\frac{1}{2} = \frac{\text{①}}{4} = \frac{3}{\text{②}}$



⑥ 計算をしましょう。
 (各5点)

① $\frac{4}{7} + \frac{5}{7}$

② $1\frac{3}{8} + 4\frac{2}{8}$

③ $\frac{3}{5} + 2\frac{4}{5}$

④ $\frac{11}{9} - \frac{4}{9}$

⑤ $2\frac{5}{6} - 1\frac{1}{6}$

⑥ $2\frac{1}{4} - \frac{3}{4}$

10 分数

4年	組	番
名前		

① ひろきさんは、 $2\frac{3}{5}$ を仮分数かぶんすうになおす方法ほうほうを下のように考えました。
□にあてはまる数を書きましょう。

〈ひろきさんの考え〉

$\frac{1}{5}$ の□こ分が1だから、

2は、 $\frac{\square}{5}$ と表せます。

$2\frac{3}{5} = 2 + \frac{\square}{5}$

$= \frac{\square}{5} + \frac{\square}{5}$

このことから、

$2\frac{3}{5}$ は、 $\frac{\square}{5}$ になります。

② 次のまちがっている計算を、ゆきさんは正しく計算しました。
□にはあてはまる数を、()にはあてはまることばを書きましょう。

$$\frac{5}{7} + \frac{6}{7} = \frac{11}{14}$$

〈ゆきさんの考え〉

$\frac{5}{7}$ は、□が5こ分です。

$\frac{6}{7}$ は、□が6こ分です。

$\frac{5}{7} + \frac{6}{7}$ は、□が5+6で

□こ分になるので、答えは、

□となります。

分母が同じ分数のたし算、ひき算では、()はそのままにして、()をたしたりひいたりします。

 「分数」の学習をふりかえってみましょう。

● あなたにあてはまる記号を()に書きましょう。

- ◎ とてもよくできた。
- できた。
- △ あまりできなかった。

- ① 進んで学習できたか。()
- ② いろいろなやり方でちょうせんできたか。()
- ③ 考え方のよいところをたくさん見つけられたか。()